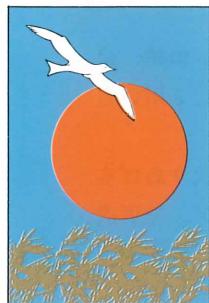


ROTARY  
INTERNATIONAL



ガバナー月信 1991.12.

DECEMBER No.7

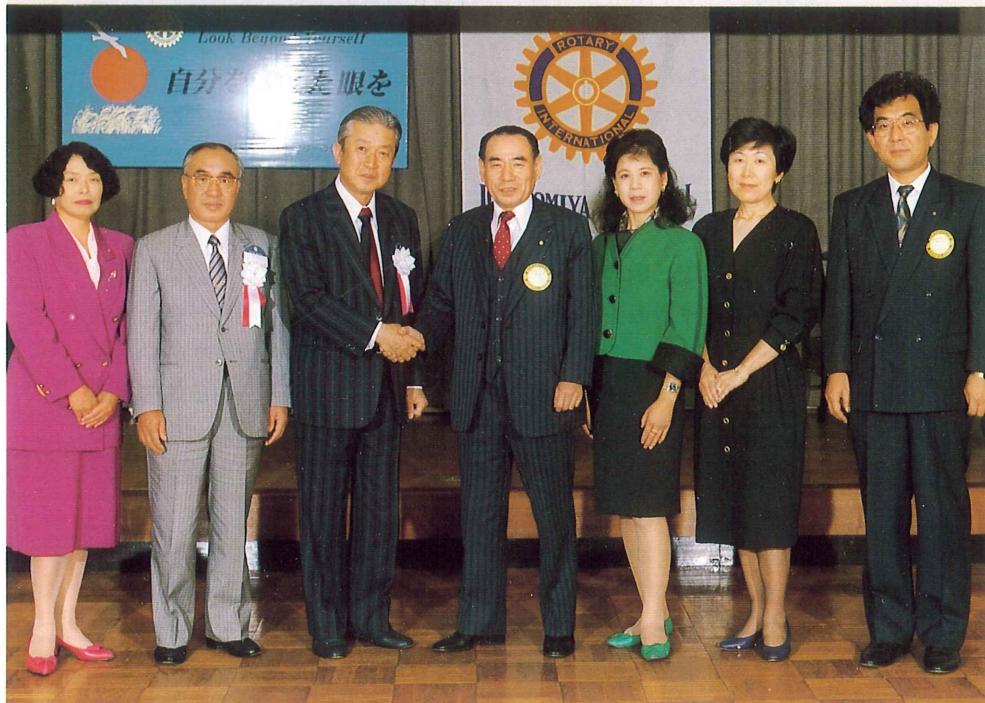
## DISTRICT 2760(愛知)

1991~1992年度、国際ロータリーのテーマ

### 自分を 超えた 眼を Look Beyond Yourself

R.I.会長／ラジェンドラ・K. サブー R.I.理事／藏並定男

## 2760地区 加納ガバナー公式訪問



一宮中央RC、創立＝平成2年10月31日 R.I.第2760地区初の女性会員3名を擁するクラブ

1991~1992国際ロータリー第2760地区

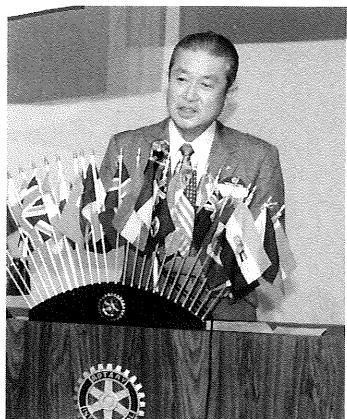
ガバナー

加 納 泉

事務所／〒460 名古屋市中区錦一丁目19番30号  
名古屋観光ホテル内527号室  
TEL(052)221-1877 FAX(052)221-1885

Governor's monthly letter

## “決議23-34”と国際ロータリー



### “決議23-34”と国際ロータリー

ガバナー 加納 泉

“決議23-34”は、日本のロータリーの社会奉仕の原則として用いられている。

さらに、1965年頃からロータリーの奉仕の哲学として取りあげられ、今では綱領に次ぐ大切なものとなっている。ところが、発展途上国のロータリーは勿論のこと、アメリカのロータリーでさえ、この決議に対する認識は非常に低く、このような決議のあることすら知らないロータリアンが多い。また1950年以来、ロータリーのスローガンとして公式に採用されてきた“Service Above Self”と“He Profits Most Who Serves Best”的Profitに関して、金銭とか物質を意味するとして、綱領にいう「奉仕の理想」と相反するという意見もあり、一方Profitが金銭とか物質を意味していても、良いのではないかという意見もある。

“決議23-34”は基本的には、あくまで個人奉仕を尊重しており、それが日本人のロータリー観の根底にもなっている。ところが、1978年ユニセフからの協力要請により、ロータリー75周年記念事業として3-Hプログラムを決定していた理事会は、手続要覧の第3章国際ロータリーの「国際的レベルにおける共同事業」の項に述べられていた次の規定「国際ロータリーが国際ロータリーという団体として特定の事業や計画を主張したり、またある共通の事業なり計画を決め、それにすべてのロータリークラブをそれぞれのクラブのレベルで協力せしめるというようなことは、国際ロータリーの目的の範囲外のものに属する。」(要覧 1987年)に抵触するため、この規定の変更を国際大会での承認という正式の手続きをとらず、理事会決議だけで行い、

「国際ロータリーがクラブの連合体として、ロータリーの綱領の推進に役立つプログラムやプロジェクトで、しかもそれに参加を希望するロータリークラブ(複数)と個々のロータリアン達との共同活動によって、有益な結果が得られると思われるものを時々発表することは妥当といえる。」(要覧 1989年)と改訂した。

さらに3-Hプログラムをロータリー75周年の1年間にとどめず、1985年6月までの5年間とし、国際ロータリーとして行うには、さすがに抵抗を感じたため、ロータリー財團のプログラムとした。そのうえこのプログラムは更に、3年間延長し、毎年約2000万ドルずつ支出することを理事会で決定している。

---

---

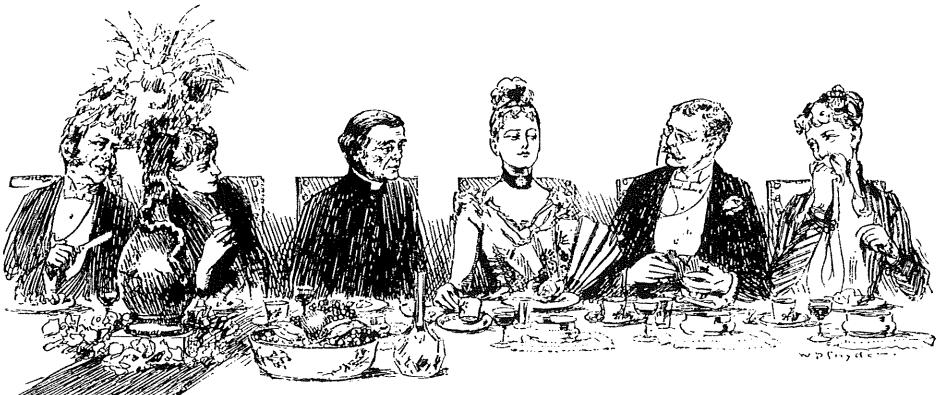
このことを契機に、再びWHO、及びユニセフから協力要請のあったポリオプラス・プログラムを、まだ3-Hが実施途中にもかかわらず、1985年から2005年のロータリー創立100周年までの20年計画で、また1990年からは国連環境会議に協力して「地球環境保全」プログラムを3年計画で行うことになった。

こういった国際ロータリー主導型のプログラムが行われるのに従い、“ロータリーの奉仕は個人の奉仕が基本的に大切なものである。ロータリーの基本の単位はどこまでもロータリークラブであり、地区は単に中間機関で、各種奉仕活動はどこまでもクラブ単位で行うのが本筋である。”

といわれていたのが、次第に中央集権化し、地区の活動が目立ってきた。そして国際ロータリーの官僚化の傾向があるのではないかとの意見さえある。また奉仕活動も地域のニーズにこたえたものから、国際的規模のものへと移行するに従い、途上国からの期待が非常に大きくなり、国連や、ODAにみられるように、先進国と途上国という風に次第に二極分化し、奉仕する国と奉仕される国との二つに分かれようになってきた。

“23-34”が決議された大正12年のような閉鎖社会と異なり、現在は情報化され、一日あれば、世界中どこにでも行くことができる状況であることを思うと、社会奉仕のプロジェクトも地域社会に限らず、グローバルに考えても良いのではないか？

そのためにはロータリアン個人や、クラブ単位よりも、分区や地区で結集した力の方が、より効果的であるとも思われる。しかしそれはあくまでも個人からクラブ、クラブから地区へと、盛り上がりの奉仕活動であるべきで、現在のように、国際ロータリーの指示によるプログラムやプロジェクトへの参加という中央集権的形態は如何なものかと思われる。



## R.I.第2760地区 INTERCITY MEETING

国際ロータリー第2760地区  
INTERCITY MEETING (I.M.)

## 三河第一分区

会期／1991年10月13日(日)  
 会場／奥三河総合センター  
 分区代理／三高 宏  
 ホスト／奥三河ロータリークラブ  
 ホストクラブ会長／大内正男  
 I.M.実行委員長／伊藤 積  
 登録人数／13クラブ 473名  
 開会／午前10時30分



フォーラムリーダー三高宏分区代理の指導の下に、田原パシフィックRC、豊橋ゴールデンRC、渥美RC、豊橋RC、新城RC、豊川RCを代表する6名のパネリストから、日頃のロータリーに対する考え方について発表が行われ、加納ガバナー、高沢パストガバナーから夫々示唆に富んだ講評をいただき、格調高いフォーラムとなりました。13時15分からは御夫人総出の手作りの懇親会が行われ、友情を交換し、楽しいI.M.となりました。

## 名古屋第二分区

会期／1991年10月21日(月)  
 会場／ホテルナゴヤキャッスル  
 分区代理／伊藤 寛  
 ホスト／名古屋東ロータリークラブ  
 ホストクラブ会長／小出忠孝  
 I.M.実行委員長／名倉憲郎  
 登録人数／8クラブ 302名  
 開会／午後3時

1991~1992年度  
-タリー第2760地区名古屋第二分区  
INTERCITY MEETING

伊藤寛分区代理の指導の下で、クイズ百点満点形式によるロータリークイズに全員参加。10問のクイズに全員四苦八苦しながらも、楽しみながらロータリー情報が行われ、有意義なI.M.がありました。18時からは実行委員会心づくしの華やかな懇親会で親睦と友情を深めました。



## 1992～93年度 R.I.第2760地区正副地区幹事・会計長・会計監事のご紹介

1992～93年度  
国際ロータリー第2760地区  
**正副地区幹事・会計長・  
会計監事候補者が決定  
しました。**



ガバナーノミニー  
**神戸 政治** (あまロータリークラブ)

1930年(昭和5年)6月15日生  
シニアアクチブ(電気機械配布)  
1970年7月 入会  
1975～76年 幹事  
1985～86年 会長  
1988～91年 地区青少年交換委員  
フルエンプ株 取締役社長



地区幹事  
**鈴木 孝則** (あまRC)  
1942年(昭和17年)11月17日生  
シニアアクチブ(菓子製造業)  
1974年4月 入会  
1985～86年 幹事  
カクダイ製菓㈱ 取締役副社長



地区会計長  
**光岡 朗** (あまRC)  
1934年(昭和9年)6月4日生  
公認会計士  
1980年6月 入会  
公認会計士光岡朗事務所 所長



地区会計監事  
**大竹 和美** (あまRC)  
1922年(大正11年)8月28日生  
シニアアクチブ(農機具製造)  
1967年4月 入会  
1975～76年 尾張第二分区代理  
㈱大竹製作所 取締役社長



地区副幹事  
**熊沢 登** (あまRC)  
1936年(昭和11年)2月5日生  
電気工事  
1984年5月 入会  
1990～91年 幹事  
㈱新東電設 取締役社長



地区副幹事  
**伊藤 英毅** (あまRC)  
1941年(昭和16年)10月13日生  
電気機器卸売  
1985年3月 入会  
オフィス・コア 代表取締役



地区副幹事  
**堀江 承元** (あまRC)  
1942年(昭和17年)2月28日生  
仏教  
1984年9月 入会  
恵比寿大黒殿大徳院 副住職



地区副幹事  
**上野山 通** (あまRC)  
1944年(昭和19年)1月11日生  
シニアアクチブ(建築設計)  
1976年4月 入会  
1986～87年 幹事  
㈱上野山設計 代表取締役



地区補佐  
**後藤袈裟美** (あまRC)  
1930年(昭和5年)3月22日生  
シニアアクチブ(プラスチックス製造)  
1969年6月 入会  
1980～81年 会長  
㈱三洋化成 代表取締役



地区補佐  
**稻垣 孝憲** (あまRC)  
1931年(昭和6年)1月15日生  
シニアアクチブ(塗装業)  
1969年6月 入会  
1979～80年 会長  
国光工業㈱ 代表取締役社長

## ガバナー公式訪問だより

# 公式訪問だより



一宮中央RC  
1991年10月16日(水)  
会長 松前憲典  
幹事 長谷川正己  
会員数 64名

創立満1年の夜間例会のクラブであり、初の女性会員3名を入会させたクラブです。創立時の基礎が大切と会員相互の理解と親睦、そして内部の充実と懸命の努力に務めています。

会長の松前氏は地区のI.A.G委員長としても大活躍されています。



名古屋西RC  
1991年10月17日(木)  
会長 横井敬一  
幹事 鈴木和雄  
会員数 153名

昨年はアディショナルクラブとして2つめの名駅RCを誕生させました。70才以上の会員11名がお元気にて在籍される敬老精神の高いクラブです。本年は奉仕活動にも、クラブの運営面にも新しい感覚を加味し、若い会員に活躍の場を与えるべく努力をされています。



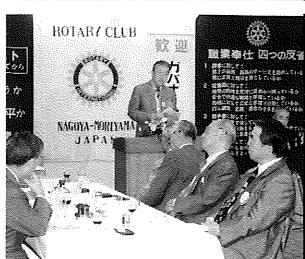
東知多RC  
1991年10月19日(土)  
会長 河合保男  
幹事 黒岩常泰  
会員数 54名

23年の歴史をもつクラブであり、毎年の会員増強も平均的に行われ会員の平均年令は56才となっています。伝統的にロータリーについて良く勉強されるクラブであり、年頭初のウイクリーに寄せられた長坂情報委員長の記事は素晴らしい感動を与えています。



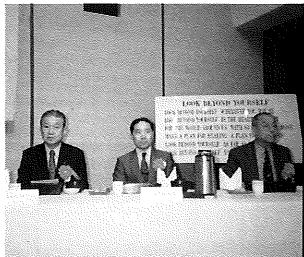
瀬戸RC  
1991年10月23日(水)  
会長 松本茂助  
幹事 神戸芳樹  
会員数 83名

創立23年の歴史あるクラブにて70才以上の会員10名を数えます。出席率も常に99%以上と高くなっています。諏訪RC及びサンゼルス郊外のイングルウッドRCと姉妹提携をもち、来秋には2760地区の大会を瀬戸で開催すべく大張り切りで準備中です。



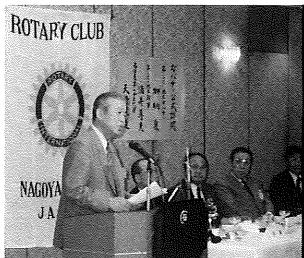
名古屋守山RC  
1991年10月24日(木)  
会長 矢野勲  
幹事 山田達樹  
会員数 98名

創立27年のクラブで、ビジターが多くて有名なクラブでしたが、昨年例会日を土曜日から木曜日に変更、落ち着いた雰囲気で例会が開催できるようになりました。バリ島の小学校に時計とサッカーボールを会員が現地に出向き寄贈したりとユニークな奉仕活動をされています。



豊田西RC  
1991年10月28日(月)  
会長 斎藤 武  
幹事 大沢 洋之  
会員数 97名

三河第二分区代理丹羽さんのホームクラブ、来年2月8日I.M.を開催すべくクラブ全体で準備中です。昨年20周年を記念して豊田三好クラブを誕生させました。ハワイ島ヒロRC、シンガポールRCとの国際交流をもつと共に各国のRCに医療器械等を贈呈し活躍しています。



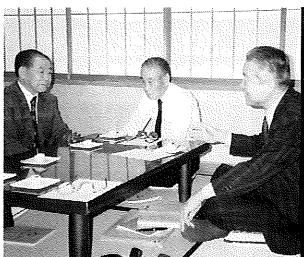
名古屋名南RC  
1991年10月29日(火)  
会長 松岡 昭  
幹事 木村 仁彦  
会員数 65名

本年2月に創立総会を開いたばかりの若々しいクラブです。親クラブである東南RCから4名の移籍会員を迎えるクラブの充実に取り組み、8ヶ月にして会員の意識が高揚していることに驚かされます。チャーターナイトの折には全会員がポールハリスフェローにと意気盛んです。



一宮RC  
1991年10月31日(木)  
会長 坂野 邦夫  
幹事 夫馬 康裕  
会員数 97名

昭和24年に創立された歴史あるクラブです。インターラクトクラブ及びローターアクトクラブを維持し、一宮北・一宮中央・尾西RCとともに青少年の育成に努力しています。坂野会長はロータリーは良き企業市民の代表として活躍し、歴史あるクラブにと大張り切りです。



田原パシフィックRC  
1991年11月5日(火)  
会長 平野 義郎  
幹事 松井 準治  
会員数 54名

昨年7月に創立した若々しいクラブです。夜間例会を田原町の新装なった華山会館で開催し田原RCより7名の移籍メンバーを中心に平均年令47才の若さを誇っています。柴田特別代表牧柴初代、平野現会長を中心全会員一丸となりロータリー活動に情熱を燃やしています。



豊橋ゴールデンRC  
1991年11月8日(金)  
会長 牧野 政雄  
幹事 中村 泰明  
会員数 74名

創立満3年のクラブでスポンサークラブの豊橋RCから5名が移籍し45名で発足しました。現在74名の会員を数え、入会希望者があとをたたないとの事。平均年令47才、全員でロータリーを研究中です。親クラブに負けないクラブを目指し内部充実に専念されています。



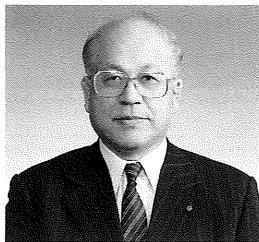
瀬戸北RC  
1991年11月12日(火)  
会長 坂田 隆  
幹事 山田 太満彦  
会員数 63名

昨年、青山東尾張分区代理を輩出した創立13年目のクラブです。本年ナゴヤキヤツルホテルにて I.M.を開催し、更に来年は第2760地区大会のコホストクラブとして活躍が期待されています。地元に対する奉仕活動が活発で市民より大変親しまれている素晴らしいクラブです。

## 地区ニュース・その他

### 1993～94年度 ガバナーノミニ一候補決定

国際ロータリー細則第12条第7節(e)項の規定に基づき地区指名委員会は、豊川宝飯ロータリークラブ会員宮地信尚君を1993～94年度国際ロータリー第2760地区ガバナー・ミニとして指名したことを宣言します。 地区指名委員会



#### 略歴

氏名 宮地 信尚 (みやち のぶひさ)  
生年月日 1922年(大正11年)3月4日  
住所 (自宅)〒442 豊川市豊川町伊呂通40  
TEL (05338)4-3623  
(病院)〒442 豊川市豊川町伊呂通40  
TEL (05338)6-7171  
FAX (05338)6-7173

#### 学歴

豊橋中学校  
弘前高等学校 (理科)  
名古屋帝国大学医学部卒業  
(昭和22年)

#### 経歴

社会保険中京病院整形外科部長  
宮地病院 院長 (昭和40年)  
ロータリー歴 1967～68年度 豊川RC入会  
1980～81年度 会長  
1982～83年度 三河第一分区代理  
1984～87年地区会員増強委員会委員  
1985年～ 豊川宝飯RC特別代表  
1990～91年度 地区大会大会委員長  
ポールハリスフェロー  
— 米山功労者

### 交通安全塔を建て直す渥美RC



渥美ロータリークラブでは、去る9月18日に山本渥美町長、鈴木田原警察署長を迎えて神社駐車場の交通安全塔看板の建て直し除幕式を行いました。合わせて神社において交通安全祈願祭を行い、増え続ける交通事故の減少を祈願しました。

### 春日井で「コロニー祭」協賛即売会開催



小牧RC、名古屋空港RC、豊山城北RC、春日井RCの合同で去る10月13日に、本年度社会奉仕委員会活動の一環として愛知県コロニーフェスティバルの協賛即売会に協力参加、その売上金484,660円を基金として、コロニー総長に贈呈致しました。

財団法人ロータリー米山記念奨学会  
より普通・特別寄付金1千万円以上  
達成したクラブに感謝状を贈呈。

★2千万円達成クラブ

西尾ロータリークラブ

★1千万円達成クラブ

犬山ロータリークラブ

名古屋瑞穂ロータリークラブ

西春日井ロータリークラブ

岡崎東ロータリークラブ

豊橋南ロータリークラブ

I.M.開催日程

●西尾張分区

開催日／1992年2月1日(土)

開催場所／名古屋国際ホテル

ホストクラブ／西春日井ロータリークラブ

分区代理／水野 宏武

●三河第二分区

開催日／1992年2月8日(土)

開催場所／トヨタ会館

ホストクラブ／豊田西ロータリークラブ

分区代理／丹羽猶次郎

●東尾張分区

開催日／1992年2月22日(土)

開催場所／名古屋都ホテル

ホストクラブ／岩倉ロータリークラブ

分区代理／大野 義彦

●尾張第一分区

開催日／1992年3月18日(木)

開催場所／新日鉄名古屋公園クラブ

ホストクラブ／東海ロータリークラブ

分区代理／申林 大三

あめでとうポールハリスフェロー  
(8月度)

寺田 守	(瀬 戸)
増岡 錦也	(瀬 戸)
石川 明	(瀬 戸)
亀井 勝	(瀬 戸)
石原 勉	(名古屋西)
古久根 徹	(碧 南)
都築 惣重	(一 色)
川部 勇	(一 色)
岩瀬 五郎	(一 色)
石原 正治	(一 色)
柴崎 義輝	(一 色)
若杉 正司	(一 色)
太田 昌廣	(名古屋瑞穂)
岡村 達人	(名古屋瑞穂)
佐藤 善乙	(名古屋瑞穂)
長瀬憲八郎	(名古屋瑞穂)
平野哲始郎	(名古屋瑞穂)
松波恒彦	(名古屋瑞穂)
吉木洋二	(名古屋瑞穂)
若山義一	(名古屋瑞穂)
来川鋼治	(名古屋瑞穂)
中野富彦	(名古屋)
白石久也	(名古屋)
伊藤好弘	(名古屋)
佐藤忠男	(名古屋)
須田 寛	(名古屋)
丹羽 正	(一宮北)
中込清周	(名古屋名東)

計報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

10月9日 萩巣 賢一 (名古屋中RC)

10月13日 太田 博明 (あまRC)

10月28日 松尾 信資 (名古屋RC)

10月29日 竹田弘太郎 (名古屋RC)

10月29日 小川 韶示 (刈谷RC)

11月8日 田中 清 (小牧RC)





国際ロータリー第2760地区  
ガバナー事務局ご案内

ガバナー事務所  
〒460 名古屋市中区錦1丁目19番30号  
名古屋観光ホテル内 527号室  
TEL.052-221-1877 FAX.052-221-1885

ガバナー 加納 泉 医療法人 知泉会 加納病院 院長  
地区幹事 伊藤 淳二 あいち醸造食品(株) 取締役社長  
地区会計長 井上 文夫 井上文夫税理士事務所 所長  
地区監事 久能木真人 日本オイルギヤ(株) 代表取締役社長  
地区副幹事 栗田 義郎 サンメッセ(株) 専務取締役  
地区副幹事 杉本 仁至 (株)杉本組 代表取締役社長  
地区副幹事 大井 欽史 (株)金蝶堂 代表取締役  
地区副幹事 沢井 孝郎 (株)名急社 代表取締役  
地区補佐 酒井 尊夫 豊興業(株) 代表取締役  
地区補佐 山口 道夫 都タクシー(株) 代表取締役社長  
事務局員 河合 久子